

令和元年 6 月 14 日

名古屋教育医療記者会各位

名古屋市立大学芸術工学部事務室

事務長 木村 充江(電話:721-1225)

(名古屋市政記者クラブ・中部芸術文化記者クラブと同時発表)

**文化庁平成 31 年度大学における文化芸術推進事業  
未来につなぐヘルスケア・アートマネジメント人材育成事業  
ヘルスケア・アートマネジメント講座の開催について**

名古屋市立大学より文化庁の「平成 31 年度大学における文化芸術推進事業」に応募しました「未来につなぐヘルスケア・アートマネジメント人材育成事業～医療福祉施設の環境向上を支援する名古屋モデルの全国発信を目指して～」が昨年度に引き続き採択されました。

本事業では、社会的包摂の視点から、医療福祉施設などヘルスケアの現場におけるアートの必要性・有用性の啓発とともに、アートマネジメントのできる人材育成や組織構築の基盤づくりをしていきます。医療系・人文社会系・芸術工学系を擁する本学の人材と、20 年以上にわたる芸術工学部でのホスピタルアートの実績を活かし、幅広く関連機関・NPO 等と連携し、アートによる医療福祉環境の向上を目指します。

まずはキックオフ講座を 6 月 29 日(土)に、7 月から 8 月にかけては連続講座を、さらに、10 月 12 日(土)には英国から専門家を招聘した国際シンポジウムの開催も予定しております。

つきましては、ぜひ多くの方にご参加いただけるようご案内申し上げますとともに、是非、ご取材くださいますようお願いいたします。

<b>◆なごやヘルスケア・アートマネジメント連続講座◆ キックオフ講座「病院らしくない病院」</b>	
○ 日 時 :	2019 年 6 月 29 日(土) 13:30 - 16:30 (開場 13:00)
○ 場 所 :	名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト(JP タワー5 階ミッドタウンクリニック名駅隣接)
○ その 他 :	入場無料、定員先着 80 名、要事前申込み
○ 内 容 :	上質なインテリアに緑豊かな庭園など、まるでホテルや家のようにくつろげる二つの病院について、建築家と医療者のお二人から話をうかがいます。
○ 講 師 :	辻野 純徳 有限会社ユー・アール設計 相談役 「大原孫三郎の理想主義の一環・倉敷中央病院の療養環境 - 創立の精神と現在解」 長年、増改築に関わりながら創立の理念を空間に体現させてきた建築家から話をうかがいます。
	橋本 康子 医療法人社団和風会 理事長 「クリエイターとの協業による リゾート空間 千里リハビリテーション病院」 活動性の高まるリハビリテーション空間をクリエイターと共に実現した取り組みについて学びます。

<b>◆なごやヘルスケア・アートマネジメント連続講座◆ 基礎講座・専門講座(全7回通しての受講です)</b>	
○日時 :	2019年7月11日(木)~8月29日(木) 18:30 - 20:30 (開場 18:00) ※8/15は休講
○場所 :	名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト (JPタワー5階 ミッドタウンクリニック名駅 隣接)
○その他 :	入場無料、定員先着30名、要事前申込み
<b>基礎講座 第1~3回(全3回)</b>	
第1回 7/11(木)	「子どもと家族と療養環境—日英仏の事例から」 小児患者とその家族の病院における空間的な問題を国内外の事例から学びます。 講師: 阿部 順子/椋山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科 准教授
第2回 7/18(木)	「病院におけるアートディレクターの役割」 医療者や患者、地域の想いをアートに起こす専門職の仕事について学びます。 講師: 室野 愛子/耳原総合病院 チーフ・アートディレクター NPO 法人アーツプロジェクト理事
第3回 7/25(木)	「アーティストによるプロジェクトの実際」 大学での学生たちとの取り組みのほか、アーティストによる事例から学びます。 講師: 鈴木 賢一/名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 教授 NPO 法人子ども健康フォーラム 理事
<b>専門講座 第4~8回(全4回)</b>	
第4回 8/1(木)	「ヘルスケアにおけるアートの可能性—英国の事例から」 英国の芸術団体によるヘルスケアに関するプロジェクトの概要とその評価のあり方について学びます。 講師: 湯浅 真奈美/ブリティッシュ・カウンシル アーツ部長
第5回 8/8(木)	「参加型アートを取り入れた 医療環境デザイン」 参加型アートを取り入れた病院づくりの実際と今後の新たな展開について学びます。 講師: 島津 勝弘/島津環境グラフィックス 代表取締役 アートディレクター
第6回 8/22(木)	「子どもの医療・療養環境と アートマネジメント」 NPO 活動や建築設計における実践から、子どもの療養環境整備について学びます。 講師: 篠原 佳則/NPO 法人子ども健康フォーラム理事・運営委員長 株式会社安井建築設計事務所名古屋事務所 副所長
第7回 8/29(木)	「美術大学における ヒーリングアートの研究と実践」 療養施設にアートの癒しを導入する美術大学発の人材育成の取り組みについて学びます。 講師: 山野 雅之/女子美術大学 芸術学部アートデザイン表現学科 ヒーリング表現領域教授

お問い合わせ先  
〒464-0083 名古屋市千種区北千種2丁目1-10  
名古屋市立大学芸術工学部 事務室学務係  
電話: 052-721-1225  
FAX: 052-721-3110  
E-Mail: [healthcare\\_art@sda.nagoya-cu.ac.jp](mailto:healthcare_art@sda.nagoya-cu.ac.jp)

え！これが  
病院？

上：あいち小児保健医療総合センターのMRI室（現在は仕様変更しています）  
下：Chelsea and Westminster Hospitalのパブリックスペース

## ヘルスケア アートマネジメント 連続講座

Healthcare Art Management Course of Lectures

キックオフ講座 2019年6月29日(土)

第1～7回 7月11日-8月29日(木)

もっと

# アートで病院を元気に!!

### 国際シンポジウム

Healthcare Art Management International Symposium

## 「英国の先進事例に学ぶ ヘルスケアアートとそのマネジメント」

2019年10月12日(土) 13:00～



なごやヘルスケア・アート  
マネジメント 推進プロジェクト

## 連続講座

Course of Lectures

受講無料・要申込

医療や福祉の現場において総合的・体系的なアートマネジメントのできる人材の育成をめざし、全8回の連続講座を開講します。医療やデザイン、アート、文化芸術活動などさまざまな実践を積み重ねてきた9名の講師から、医療や福祉施設における患者さんとその家族や医療関係者とアートとの関わりを学び、アートマネジメントの役割や意義を考えます。どなたでも参加いただけます。

### 名古屋市立大学 ミッドタウン名駅サテライト

JPタワー名古屋5階ミッドタウンクリニック名駅隣接 (アクセスは裏表紙参照)

キックオフ講座 6/29 [土] 13:30-16:30 13:00開場 | 定員先着 80名 (今回だけの受講も可)

## 病院らしくない病院

上質なインテリアに緑豊かな庭園など、まるでホテルや家のようにくつろげる二つの病院について、建築家と医療者のお二人から話をうかがいます。



大原孫三郎の理想主義の一環・倉敷中央病院の療養環境 - 創立の精神と現在解  
有限会社ユー・アール設計 相談役  
**辻野 純徳** | 長年、増改築に関わりながら創立の理念を空間に体現させてきた建築家から話をうかがいます。

クリエイターとの協業によるリゾート空間 千里リハビリテーション病院  
医療法人社団和風会 理事長  
**橋本 康子** | 活動性の高まるリハビリテーション空間をクリエイターと共に実現した取り組みについて学びます。



倉敷中央病院の温室 / 千里リハビリテーション病院の新棟エントランス (キックオフ講座)

耳原総合病院の壁画アート制作風景 (第2回講座) / 兵庫県立こども病院 受付ロビー (第5回講座)



## 国際 シンポジウム

International Symposium

入場無料・要申込  
定員先着 300名

## 英国の先進事例に学ぶ ヘルスケアアートとそのマネジメント

2019年10月12日 [土] 13:00-17:00 (開場 12:30)

名古屋市立大学病院 中央診療棟 3階大ホール (アクセスは裏表紙参照)



日本と同じように高齢化が進み、医療費の削減が大きな課題となっているイギリスでは、その対策のひとつとしてアートが活用されています。病院や福祉施設にアート作品やデザイン、音楽やダンスなどのパフォーマンスが導入され、その効果を実証する調査・研究も進んでいます。また、国としてヘルスケアにアートを積極的に取り入れるしくみがあります。このシンポジウムでは、ヘルスケアアートの先進国 イギリスからお二人の講師をお招きし、病院における具体的な事例や、国の施策やシステムについて話をうかがいます。

Chelsea and Westminster Hospital, Radiance 2019 Artist Adam Furman

**基礎講座・専門講座**

7月-8月[木] 18:30-20:30 18:00開場

定員先着 30名 (第1~7回通しての受講となります)

※ 講師の都合などで講義内容や日程が変更になる場合があります。

基礎講座 第1~3回



基礎講座 第1回 7月11日[木]

椋山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科 准教授

**阿部 順子**

子どもと家族と療養環境-日英仏の事例から  
小児患者とその家族の病院における空間的な問題を  
国内外の事例から学びます。



基礎講座 第2回 7月18日[木]

耳原総合病院 チーフ・アートディレクター  
NPO 法人 アーツプロジェクト 理事

**室野 愛子**

病院におけるアートディレクターの役割  
医療者や患者、地域の想いをアートに起こす専門  
職の仕事について学びます。



基礎講座 第3回 7月25日[木]

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 教授  
NPO 法人子ども健康フォーラム 理事

**鈴木 賢一**

アーティストによるプロジェクトの実際  
大学での学生たちとの取り組みのほか、アーティス  
トによる事例から学びます。

専門講座 第4~7回



専門講座 第4回 8月1日[木]

ブリティッシュ・カウンシル アーツ部長

**湯浅 真奈美**

ヘルスケアにおけるアートの可能性  
-英国の事例から

英国の芸術団体によるヘルスケアに関するプロジェク  
トの概要とその評価の在り方について学びます。



専門講座 第5回 8月8日[木]

島津環境グラフィックス 代表取締役  
クリエイティブディレクター

**島津 勝弘**

参加型アートを取り入れた医療環境デザイン  
参加型アートを取り入れた病院づくりの実際と今後の  
新たな展開について学びます。



専門講座 第6回 8月22日[木]

NPO 法人子ども健康フォーラム 理事・運営委員長  
株式会社安井建築設計事務所名古屋事務所 副所長

**篠原 佳則**

子どもの医療・療養環境とアートマネジメント  
NPO 活動や建築設計における実践から、子どもの療養  
環境整備について学びます。



専門講座 第7回 8月29日[木]

女子美術大学 芸術学部アート・デザイン表現学科  
ヒーリング表現領域教授

**山野 雅之**

美術大学におけるヒーリングアートの研究と実践  
療養施設にアートの癒しを導入する美術大学発の人材  
育成の取り組みについて学びます。

International Symposium



**Trystan Hawkins トリスタン・ホーキンス**

Arts Director/Director of Patient Environment. CW+

CW+ アートディレクター/療養環境ディレクター

CW+ は Chelsea and Westminster Hospital のチャリティ財団

**英国の医療アートディレクターの役割**



**Damian Hebron ダミアン・ヘブロン**

Programme Manager in Nesta's Health Lab

ネスタ財団 健康研究所 プログラムマネージャー

**英国における医療とアート**

コーディネーター **阿部 順子** 椋山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科 准教授



※ ホール内での飲食はご遠慮ください。  
※ 通訳が付きます。  
※ 講演内容は変更になる場合があります。

## 連続講座へのアクセス

名古屋市立大学 ミッドタウン  
名駅サテライト

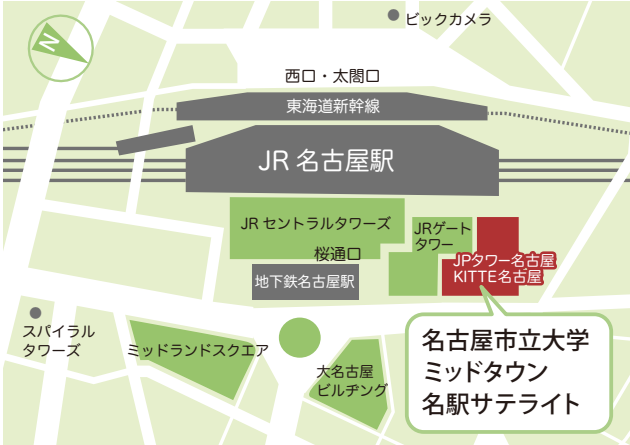
〒450-6305 名古屋市中村区名駅1-1-1

JPタワー名古屋5階ミッドタウンクリニック名駅 隣接

名古屋駅から徒歩数分。JPタワー名古屋2Fの「5-12F 専用エレベーター」（オフィス用エレベーター）を使ってください。

※商業施設「KITTE名古屋」の上階になります。

※地階や1Fのエレベーターは5階へはまいりません。



## シンポジウムへのアクセス

名古屋市立大学病院 中央診療棟3階 大ホール  
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1

地下鉄「桜山駅」下車 3番出口より徒歩約3分。

市バス「金山」7番のりばより金山12「市立大学病院」下車

市バス「金山」8番のりばより金山14「市立大学病院」下車 ほか  
時間外出入口からエレベーターでお越し下さい。

※公共交通機関をご利用ください。



## 申込方法

連続講座申込締切 6月28日(金)、国際シンポジウム申込締切 10月10日(木)

- ① ホームページの申し込みフォームから送信。  
<https://healthcare-art.net>
- ② FAX 052-721-3110 宛に次の事項を送信。
  - 参加を希望する講座（以下から該当するものを明記）  
「キックオフ講座」「第1～7回連続講座」「国際シンポジウム」
  - お名前（ふりがな）・電話番号・メールアドレスまたはFAX番号・  
年齢・職業・お住まいの都道府県（愛知県内の場合は市町村）

※申込期限内であっても定員を超えた際は受付を終了する場合があります。  
※講座やシンポジウムは一度に申込みすることも分けて申込みことも可能です。  
※お申込みにより取得した個人情報は、本事業の目的以外では使用しません。  
※キックオフ講座とシンポジウムは単発の受講が可能ですが、第1～7回連続  
講座はすべての講座を継続して受講いただくことを基本とします。第1～7  
回連続講座の受講を希望される方で、都合により欠席される場合はその旨ご  
連絡ください。  
※不明な点やご要望のある方はメールまたはFAXでお知らせください。

## なごやヘルスケア・アートマネジメント 推進プロジェクトとは

「文化庁 大学における文化芸術推進事業」に名古屋市立大学から  
応募し採択された本事業では、社会的包摂の視点から、医療福祉  
施設などヘルスケアの現場におけるアートの必要性・有用性の啓  
発とともに、そのアートマネジメントのできる人材育成や組織構  
築の基盤づくりをしていきます。

医療系・人文社会系・芸術工学系を擁する名古屋市立大学の人材  
と、20年以上にわたる芸術工学部でのホスピタルアートの実績を活  
かし、幅広く名古屋市関連機関・NPO等と連携し、アートによる医  
療福祉環境の向上を目指します。詳細は事業HPをご参照ください。  
2018年度事業報告や2019年度事業予定なども掲載しています。



上：2018年度 連続  
講座の様子  
下：2018年度  
ワークショップでの  
ダンスと会場装飾



▲ HP QRコード

なごやヘルスケア・アートマネジメント推進プロジェクト事務局  
〒464-0083 名古屋市中村区北千種2-1-10 名古屋市立大学北千種キャンパス内  
E-mail : [healthcare\\_art@sda.nagoya-cu.ac.jp](mailto:healthcare_art@sda.nagoya-cu.ac.jp)  
HP : <https://healthcare-art.net> FAX : 052-721-3110



平成31年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業  
未来につながるヘルスケア・アートマネジメント人材育成事業  
医療福祉施設の環境向上を支援する名古屋モデルの全国発信を目指して